

# 公開講座の趣旨

学生と市民のための公開講座へようこそ！

専修大学法学研究所では、2014年度から学生と市民のための公開講座を実施してまいりました。「法律学と政治学の最前線 [フロントライン]」に始まり、「現場からの法律学・政治学」を経て、2019年度からは、「法と政治の現況」というシリーズの公開講座を行っています。今年度も引き続き、「法と政治の現況」の2023年度版（「法と政治の現況2023」）を開講します。

私たちが住む現代社会には、法と政治に関わるものに限っても多くの課題が山積しています。私たちは、普段、テレビや新聞、インターネットなどを通じて、それら課題の存在を知ることができます。しかし、その課題をより深く理解するためには、課題を取り巻く現在の状況を多面的に把握し、その上で、その課題に関わる理論や実務、歴史や外国との比較などを考察することが求められます。

今年度の公開講座では、地方自治体に関わる2つの最先端の課題を取り上げます。第1に、地方自治体の業務における生成AI(チャットGPT)の利活用です。2023年には、生成AIを業務遂行のために導入する自治体が増加しましたが、その利活用の可能性と今後の課題について、先進的に取り組んでいる北海道当別町デジタル都市推進課の碓井主幹からご講演いただきます。第2に、地方自治体における職員の働き方です。近年、大卒の就職率が高い水準で推移しており、人手不足が続く「売り手市場」であることから、地方公務員試験の受験者数が低下傾向にあります。そのような中で、自治体職員という職業の魅力(やりがい)は何か、どのような人材育成が行われているのか、目指すべき職員像はどのようなものか、どのような採用試験が実施されているのか、といった論点について、千代田区人事課の神河課長から解説していただきます。

この二つの講演会を通じて、自治体行政の最前線に横たわる諸課題に触れていただき、皆さんと共に、その解決策を考えていきたいと思っております。

## 【講師略歴】

### 〈第1回〉

碓井 洋寿（うすい ひろひさ）

北海道当別町企画部デジタル都市推進課主幹

当別町に入庁後、主に庁内のDX推進（マイナンバー、自治体情報セキュリティ強化、自治体クラウド、自治体情報システム標準化・共通化、RPA、テレワーク、ペーパーレス、デジタルデバインド、生成AI、ドローン等）を担当。2022年4月から現職。

### 〈第2回〉

神河 洋行（かみかわ ひろゆき）

千代田区政策経営部人事課長

1995年に千代田区入庁。教育委員会生涯学習振興課では「区民文化祭」「成人の日のつどい」等を、地域振興課では「区民（保養）施設の管理運営」を、都市計画課では「ワンルームマンション規制」「秋葉原地域のまちづくり」等を、総務課では「行政不服審査（審査請求）」、「個人情報保護制度」等を担当。2019年度に管理職に昇任。オリンピック・パラリンピック担当課長、在宅支援課長、高齢介護課長を経て、2022年度から人事課長に着任。